

エントリーモデルの シールドボックスを発売



20万円以下と導入しやすいコストを実現

(予定販売単価：@199,000円)

2023年6月吉日

通信・産業機器用途向けに高周波製品を設計・製造販売する創業28年の株式会社キャンドックスシステムズ（本社：埼玉県行田市、代表取締役社長：廣世孝昭）は、無線機器の試験に最適で拡張性も高いエントリーモデルのシールドボックスを2023年7月1日（予定）より販売開始致します。

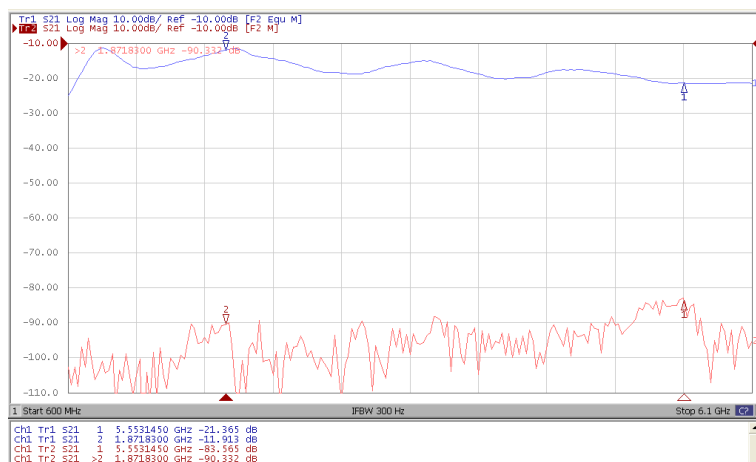
1. 概要

初めて無線機器の試験を実施するお客様にも最適なエントリーモデルのシールドボックスを開発。安価ながら様々なサイズの機器がカバーできる十分な形状を持ち、シールド特性も60dB(typ) 確保。

周波数も700MHz～6.0GHzまでカバーしBluetoothや各種IoT機器向けに最適な仕様となっています。

また拡張性も高く、SMAやDsubを追加できるだけでなく、USB2.0や内部で自由に配置できるタイプの高さ16mmの薄型アンテナカプラも選択可能（有償オプション）

シールド特性 例



2. 主な仕様

外寸W×D×H(mm) : 322×310×134

内寸W×D×H (mm) : 282×232×115

シールド特性 : 60dB(typ)

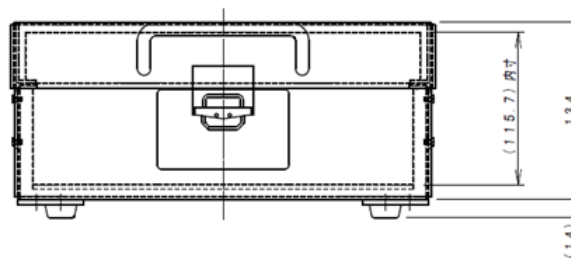
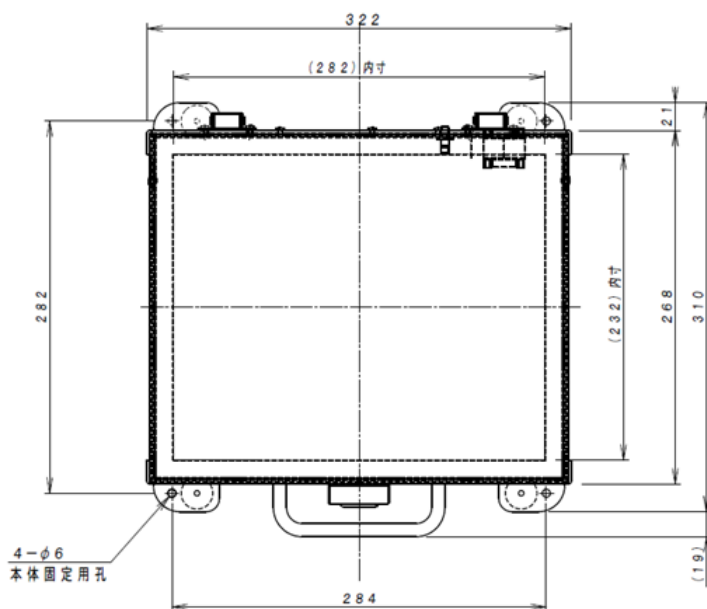
周波数 : 700MHz～6.0GHz

標準インターフェイス : SMA×1pcs、Dsub9×1pcs

* オプションでUSB2.0、薄型アンテナカプラ

(高さ16mm) など追加も可能

3. 製品外観



オプションの薄型
アンテナカプラ▶
(高さ : 16mm)



株式会社キャンドックスシステムズ
HP : <http://www.candox.co.jp/>
〒361-0045 埼玉県行田市押上町15-21
Mail : sales@candox.co.jp
TEL:048-564-0500 FAX:048-564-0501

